



# つぼみ



医療法人洗心会

荒尾こころの郷病院

令和2年9月発行

## スイカ割り大会



7月22日(水)南2病棟で、スイカ割り大会をしました。今年は本物のスイカ割りだけでなく、人間スイカ割りも行いました。人間スイカ割りは、スタッフがスイカの役になり、お互いに目隠しをした状態で、相手がどこにいるかを足音や皆さんの声を頼りに先に棒で叩いた方が勝ちというものです。もちろん、棒はスポンジ製のもの。周りの声援もあったことで、盛り上がりました。

また、今回新たに職員対抗ラムネ早飲み大会を開催しました。皆さんには、だれが勝つか予想してもらい、病棟スタッフやOTスタッフで競い合ってもらいました。スタッフの中には前日に練習してきた人もいて、気合十分。皆さん楽しまれているようでした。今後も皆さんに楽しんでもらえるような企画をしていきたいと思ひます。



## 臨床心理室

## ご紹介



みなさん、こんにちは。私たちはカウンセリングや心理検査を通して、「こころ」のお悩みを抱えた患者さまやご家族の皆様へ寄り添いながら、様々な問題解決のお手伝いをさせていただいています。お子様からご高齢の方まで、皆様のお悩みに寄り添って、一緒により良い道を見つけていきたいと思ひています。

女性3名、男性1名、計4名と少人数の部署ですが、それぞれ違った持ち味のある、個性豊かな面々がそろっています。お話をする機会が少ない方々もいらっしやると思ひますが、いろんな人たちとお話ができたらと考えているので、ピンクと水色の白衣姿の私たちをお見かけの際はどうぞ気軽にお声掛けください。

コロナウィルスとの闘いもまだまだ続きそうです。心が疲れてしまったときは、私たちの存在を頭の片隅に置いていただくと幸いです。



荒尾こころの郷病院

基本理念

### 1. 思いやり医療

常に思いやりの心を忘れず、患者様中心の医療を行います。

### 2. トータルケア

地域・家庭・病院が一体となって、総合的で一貫したケアを行います。

### 3. チーム医療

医療・保健・福祉が連携して、チーム医療を行います。



お盆(8月15日の前後数日)とは、種々の食物を祖先の霊に供えてその冥福を祈ることで、都会に働きに行っている者は郷里に帰省します。

なお東京などの大都会では7月に行うところもあります。

各地の町や村で盆踊りが行われ、ゆかた姿で多くの人々が参加したりと、日本の夏の風物詩の一つとなっています。





# 新人職員研修



令和2年7月14日(火)に新入職員研修が行われました。今年の参加者は20名。感染症対策を十分に行った上で、開催された記念すべき第1回目の講義内容は、病院概要や理念、精神科で働くなかで大切にすることなど様々。私も今年度に入職した者として、研修会に参加させていただきました！共に研修を受ける同期のスタッフは、職種や年代もバラバラ…。それでも、患者様やご家族に満足していただきたいという思いは同じです。研修会を通して、精神科の基盤にあるものを再確認し、当院スタッフとしてあるべき姿は何かを考える機会となりました。

研修会の最後には豪華なお弁当も…！とても充実した研修会となりました。今後もスタッフ一同、一生懸命頑張りますので、温かく見守って頂ければ幸いです。



## フォトコンテストのお知らせ



毎年恒例のイベントとなった「フォトコンテスト」の募集が今年も始まりました。これまでも素敵な写真の応募が多数あり、外来前に展示させていただきました。また、入賞した作品は年報にも掲載する他、賞状と賞品を準備しております。たくさんの応募をお待ちしています。

- ・1人3枚まで
- ・写真サイズはL版のみ
- ・裏面に「タイトル」「氏名」を記入して下さい。

締め切り 2020年9月25日(金)



### ～患者さまの権利と責任～

#### 患者さまの権利

- 1：良質な医療を受ける権利
- 2：選択の自由の権利
- 3：自己決定の権利
- 4：説明を受ける権利
- 5：情報の開示を求める権利
- 6：プライバシーの保護と秘密を保持される権利
- 7：尊厳を得る権利

#### 患者さまの責任

- 1：治療を受けられる患者さまとして、正確なご自身の精神的・身体的・社会的な情報を医師に伝えていただく責任があります。
- 2：患者さまご自身が医療へ参加していただく責任があります。
- 3：他の患者さまの診療に支障を与えない配慮をしていただく責任があります。

### 広報委員のつづやき

9月といえば、「中秋の名月」「お月見」という言葉がよく聞かれますね。旧暦の8月15日を十五夜、中秋の名月と言います。

秋の真ん中に出る満月のことをさし、現在の暦では9月7日～10月8日までに出現する満月のことをそう呼びます。お供え物をして、稲に見立てたすすきをかざります。もっともきれいに見える月を見ることが、豊作祈願や感謝を表すために行っていました。

子供のころ、月を見てうさぎの話やかぐや姫の話をしませんでしたか??



次回は11月号



荒尾こころの郷病院  
TEL：0968-62-0657

HP：<http://senshinkai.or.jp/kokoro>



(広報委員会発行) 掲載期間：～R2.11.30